

令和4年度

事務事業評価表(令和3年度の実績評価)

記入年月日
令和4年4月8日

Table with columns: 事務事業名, 事業区分, 担当, 政策体系, 予算科目, 法令根拠. Includes details for '消防・防災対策の充実' and '消防・防災対策の充実'.

【Do】 1. 事務事業の現状把握(その1)

(1) 事務事業の概要

Table with 2 columns: ①事務事業の概要(事務事業の全体像), ②担当者が行う業務の内容・やり方・手順. Describes the fire department's role and activities.

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

Table with columns: ①手段, ②対象, ③意図, and performance metrics for 02-06 years. Includes indicators like '会議及び研修会への出席回数' and '桜川市の人口'.

(3) 投入量(事業費)の推移

Table showing input amounts (事業費) for 02-06 years, categorized by source (国庫支出金, 県支出金, etc.) and personnel.

Table comparing 03年度事業費実績 (千円) and 04年度事業費予算 (千円) across various categories, including '18 負担金補助及び交付金'.

事務事業名	筑西広域市町村圏事務組合参画事業（消防）	事務事業No.	30103000673	所属課	防災課
(4) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？					
筑西広域市町村圏事務組合消防本部は昭和48年4月に誕生し、それと同時に筑西広域市町村圏消防連絡協議会が設立された。					
(5) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？					
令和3年度の市民アンケートの結果では、広域行政サービスに満足していないと答えた割合は24.7%で、そのうち、広域消防及び救急事業に満足していないと答えた割合は、7.1%であった。					

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評 価 項 目	
現 状 維 持	①政策体系との整合性（この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？）
	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 広域的な自治体連携のもと実施していくことは経費削減、効率化及び防災消防体制の強化に結びついている。
有 効 性	②公共関与の妥当性（なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？）（法定受託事業はその名称）
	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 自治体消防は消防組織法に規定された固有の事務であり、市民の生命財産を守るための事業であることから、市が関与するのは妥当である。広域県内の連携強化は市の責務でもある。
効 率 性	③成果の向上余地（成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？）
	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない 現在の人員及び資機材で広域消防事業を運営していくことが経済的かつ効率的であるので、成果を向上させる余地はない。
公 平 性	④廃止・休止の成果への影響（事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？）
	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有 分賦金の支払いがなくなれば、広域消防事業の運営が成り立たなくなるため廃止はできない。
効 率 性	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性（類似事業や統廃合の可能性はありますか？（市以外の取り組みも含む）） （他に手段がある場合）
	<input checked="" type="checkbox"/> 余地がない 類似事業はないため、統廃合や連携はできない。
公 平 性	⑥事業費・人件費の削減余地（成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？）
	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 事業費を削減することは、消防関係設備及び職員の削減に繋がり広域消防事業が成り立たなくなるので、削減する余地はない。また、会議や研修会への出席が主な業務時間となるので、人件費の削減余地はない。
公 平 性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地（事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？）
	<input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 広域消防事業はすべての市民が受益者となるものであり、特定の受益者はいない。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性（次年度計画と予算への反映）

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括（振り返り、反省点）																							
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	広域消防事業は必要不可欠な事業であり、それに係る経費も必要最低限で運営されている。筑西広域消防連絡協議会及び筑西広域少年防火委員会は構成3市の連携強化が図れており、それぞれの消防活動に生かされている。今後は、桜川消防署の建設に向けた検討が必要となっている。																							
②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																								
③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																								
④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																								
(3) 今後の事業の方向性		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																							
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる		<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3" style="text-align: center;">コスト</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">削減</td> <td style="text-align: center;">維持</td> <td style="text-align: center;">増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">成果</td> <td style="text-align: center;">向上</td> <td></td> <td style="text-align: center;">○</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">維持</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">X</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">低下</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">X</td> </tr> </table>				コスト			削減	維持	増加	成果	向上		○		維持			X		低下			X
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上		○																						
	維持			X																					
	低下			X																					
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題（壁）とその解決策		(6) 事務事業優先度評価結果																							
		成果優先度評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 9																							

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価（課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合）
課長確認後の評価	確認欄
<input checked="" type="checkbox"/> A A：継続（現状維持） C：終了、廃止、休止 B：継続（改革改善を行う） D：2次評価へ提出	<input type="checkbox"/>